

No. 12      近藤 潤三 (こんどう じゅんぞう)

プロフィール	愛知教育大学名誉教授。大字卒業以来、長くドイツの歴史と政治を研究してきた。1990年のドイツ統一直後から、当時の首都ボンの日本大使館に勤務し統一に伴い政治がどのように変わるかを調査した。その後も、移民を正式に受け入れる国への変化、消滅した東ドイツという社会主義国の実態、政党政治や安全保障政策の変化などの解明に従事してきた。
授業主旨	日本は、明治維新以降、欧米から政治・経済・科学技術・文化などで多くを学び、とくにドイツからは、法律・医学・文芸などで、大きな影響を受けました。かつては二度の世界大戦を引き起こし、周辺国に多大の損害を与えた過去のあるドイツ。現在、欧州連合(EU)中心になって、国際的に信頼されているのはなぜか。日本と比べて考えよう。
実績 (2019年度～)	